

■ 掲示板

■ 公益財団法人 高エネルギー加速器科学研究奨励会 奨励賞候補者募集要綱（平成28年度）

- 趣 旨：加速器ならびに加速器利用に関する研究において、特に優れた業績をおさめた研究者・技術者に次の4賞で構成される奨励賞を授与し、もって加速器科学の発展に資することを目的とする。
- 各賞の応募条件：
西川賞：加速器ならびに加速器利用に関する実験装置の研究において、独創性に優れ、かつ論文発表され、国際的にも評価の高い業績をあげた、原則として50才以下（応募締切時）の単数または複数の研究者・技術者
小柴賞：素粒子研究のための粒子検出装置の開発研究において、独創性に優れ、国際的にも評価の高い業績をあげた、原則として50才以下（応募締切時）の単数または複数の研究者・技術者
諏訪賞：加速器科学の発展上、長期にわたる貢献など特に顕著な業績があったと認められる研究者・技術者・研究グループ
熊谷賞：研究開発、施設建設など長年の活動を通じて、加速器や加速器装置への顕著な貢献が認められる企業の

加速器関係者

- 表彰件数：4賞合わせて5件以内
- 賞の内容：賞金（各賞30万円）と表彰盾（各課題毎）を授与する。
- 選考方法：推薦のあった者について公益財団法人 高エネルギー加速器科学研究奨励会選考委員会で選考し、理事会において決定する。
- 選 考：平成28年11月上旬
- 提出書類：
(1) 推薦書（当公益財団法人のホームページに掲載の様式による）
(2) 選考資料 研究業績に関する発表論文（3編以内）のコピー（各2部）
- 受付期間：平成28年6月1日（水）～平成28年10月26日（水）
- 書類の提出ならびに問合せ先：
公益財団法人 高エネルギー加速器科学研究奨励会事務局
〒305-0801 茨城県つくば市大穂 1-1 高エネルギー加速器研究機構内
TEL・FAX：029-879-0471
E-mail: info@heas.jp
ホームページ：http://www.heas.jp/

■ 会告

■ 日本放射光学会第110回評議員会議事録

- 日 時：2016年4月9日（土） 14:00～16:00
場 所：関西学院大学 東京丸の内キャンパス 大会議室
出席者：足立伸一、雨宮健太（渉外幹事）、雨宮慶幸、有馬孝尚、石川哲也（会長）、稲田康宏、河田 洋、木下豊彦、木村真一、木村洋昭、小杉信博、辛 埴、谷口雅樹、野村昌治、濱 広幸、水木純一郎、村上洋一、百生 敦、山本雅貴、渡辺義夫、吾郷日出夫（編集幹事）、藤原明比古（庶務幹事）、矢代 航（行事幹事）、渡部貴宏（会計幹事）
欠席者：太田俊明、尾嶋正治、籠島 靖、木村昭夫、近藤 寛、繁政英治、鈴木基寛、高原 淳、平井康晴、横山利彦
事務局：伊都千佳、笹部昌子、佐藤亜己奈
- 木村昭夫評議員が欠席のため、評議員の互選により、足立伸一評議員を本会議の議長に選出した。

〈審議事項〉

- 学会賞の創設関係
石川会長より、放射光科学賞内規（草案）について説明があった。審議の結果、以下の内容で内規を承認し、次回総会で報告することとした。

日本放射光学会 放射光科学賞内規
2016年4月9日評議員会制定

- 本賞は、放射光科学の進展に大きく貢献した研究者の功績を讃えるために授与するものである。
- 受賞対象者は、我が国の放射光科学の発展、放射光科学による我が国の科学技術の革新などに著しい貢献をした研究者であり、学会員である必要はない。
- 選考は以下の手続きによる。
 - 応募方法は他薦とし、応募方法の詳細、応募書類は、募集要項に従う。
 - 選考は学術賞等選考委員会が行なう。
 - 学術賞等選考委員会で毎年1名、または、1グループ

の候補者を決定し、委員長が評議員会に諮り、評議員会の承認をもって決定する。但し、該当者がいない場合は授与しない。

• 選考結果は、総会で報告する。

4. 表彰は、日本放射光学会年会において行う。

また、放射光科学賞創設にあわせて、奨励賞、功労報賞、放射光科学賞（以下、3賞）の選考方法を見直すことについて提案があった。審議の結果、3賞の選考は「学術賞等選考委員会規程」に基づき学術賞等選考委員会が担当し、選考時期、選考プロセスなどは、奨励賞のプロセスに一元化することを承認した。尚、「学術賞等選考委員会規程」の一部（下線部）を以下の通り改定することを確認した。

(改定前)
4. 学術賞等選考委員会の委員は学術賞等選考委員長によって正会員の中から指名される。その任期は1年以内とする。
5. 学術賞等選考委員会は、上記受賞候補者を選定し評議員会に推薦し、評議員会は上記受賞対象者を決定
(改定後)
4. 学術賞等選考委員会の委員は委員長によって正会員の中から指名される。その任期は1年以内とする。
5. 学術賞等選考委員会は、上記受賞候補者を選定し <u>評議員会</u> に推薦し、 <u>評議員会</u> は上記受賞対象者を決定する。

2. 会員異動

藤原庶務幹事より、第109回評議員会以降の入会申請者に関して、入会：正会員11名（内学生3）、シニア会員2名の報告があり、これを承認した。退会に関して、退会：正会員23名（内学生15名）を確認した。また、会費3年間滞納のため自動退会となった37名と現在会費2年滞納となっている40名のリストを確認した。

2016年4月9日現在の総会員数は1,282名（内学生123名）、名誉会員6名、シニア会員43名、賛助会員43社（45口）、特別賛助会員11団体（18口）。

3. 協賛・後援・共催

雨宮渉外幹事より、本学会に対する協賛・後援依頼について報告があり、協賛17件、後援1件を承認した。

<報告事項>

1. 学会事務局業務委託先

藤原庶務幹事より、2016年4月から事務局業務委託先変更を予定していたが、(有)ワーズの業務終了が2月末に繰り上がったため、3月より(株)ポラリス・シークレタリーズ・オフィスに事務局業務および編集業務を委託している旨、報告があった。

また渡部会計幹事より、(株)ポラリス・シークレタリーズ・オフィスに委託した場合の予算額が示され、事務局委託先変更による予算額の大幅な増減は無さそうであるとの報告があった。

2. 第21回奨励賞公募について

藤原庶務幹事より、第21回学会奨励賞の応募要領が示さ

れ、これを確認した。

3. 次期評議員選挙について

藤原庶務幹事より、次期評議員選挙のスケジュール、推薦依頼文が示され、これを確認した。尚、選挙担当は木村真一評議員にお願いをすることとした。

4. JSR2016実施報告、JSR2017準備状況

矢代行事幹事より第29回年会・合同シンポ（JSR2016）および市民公開講座の参加者数、収支などについて報告があった。

また、2017年1月7日（土）-9日（月）に神戸芸術センターで開催される第30回年会・合同シンポ（JSR2017）の準備状況について報告があった。

5. 第9回若手研究会と若手部会について

矢代行事幹事より、2016年3月13日締切で第9回若手研究会の公募を行ったが、今回は応募が0件であったことが報告された。この状況について行事委員会で議論したところ、若手のコミュニティが無いことが原因ではないかとの意見があり、まずは非公認（ボランティア）組織として若手部会を立ち上げ、他学会の若手部会とのネットワーク形成や、将来ビジョンについての議論などの活動を、将来的には学会公認の団体を目指して行っていく予定であるとの報告があった。

6. 第8回基礎講習会準備状況

矢代行事幹事より、第8回放射光基礎講習会「初心者のための放射光科学入門 基礎から応用まで（案）」の準備状況について、開催日は2016年9月5日（月）-6日（火）、場所は東京大学本郷キャンパス、内容は現在検討中でプログラムを基礎編と応用編に分け、途中に問題演習の時間も交える予定であるとの報告があった。また、過去の参加者数と参加費の状況を分析し、今回は学会員（一般）：1,000円、学会員（学生）：0円、非学会員（一般）：5,000円、非学会員（学生）：1,000円、非学会員（共催団体会員・職員）：3,000円とする予定であるとの説明があった。

7. 出版業務報告

吾郷編集幹事より、試料環境シリーズの編集状況や記事カテゴリ「その他」に分類される記事（研究成果の紹介や解説ではないが、放射光利用者の実験環境に大きな影響を与える案件）を追加したことなどの報告があった。また、依頼記事の進捗状況を確認した。尚、3月末発行予定であった学会誌Vol. 29, No. 2は事務局業務委託先変更により印刷会社との調整が必要となったことなどから発行が遅れ、4月後半発行予定となっているとの説明があった。

8. 渉外幹事業務報告

雨宮渉外幹事より、共催・協賛・後援の審議、ホームページの更新、メーリングリストでの案内の配信、イベント案内などの学会誌への掲載など、渉外幹事業務について報告があった。

9. マスタープラン2016

石川会長、および、藤原庶務幹事より、マスタープラン2016について、2016年3月末に日本学術会議に提出をしたとの報告があった。尚、申請に当たっては、マスタープラン2014の申請を尊重し、学術的な視点から学界の合意形成に基づいた案を作成し、拡大評議員会でメール審議を行った上

で最終版としたことを確認した。

10. 東レ科学技術研究助成採択

藤原庶務幹事より、第56回（平成27年度）東レ科学技術研究助成について、放射光学会から推薦していた一柳光平会員が助成受領者に決定した旨、報告があった。

評議員会日程（予定）の確認

第111回評議員会 2016年7月16日（土）

場所：関西学院大学 東京丸の内キャンパス

第112回評議員会 2016年10月8日（土）

場所：関西学院大学 東京丸の内キャンパス

■会員異動

第110回評議員会（2016年4月9日）で承認

《正会員入会》

森田 将史 京都大学産官学連携本部
 園田 早紀 京都工芸繊維大学 大学院工芸科学研究科
 高山あかり 東京大学大学院理学系研究科物理学専攻・長谷川研
 泉 厚志 富山県立大学
 小池 真司 日本電信電話㈱
 亀島 敬 公益財団法人高輝度光科学研究センター
 中田 謙吾 高輝度光科学研究センター 制御・情報部門
 永見 哲夫

以上 8 名

《学生会員入会》

王 浩 東京大学物性研究所
 立溝 信之 京都工芸繊維大学 工芸科学研究科 電子システム工学専攻 固体電子工学Ⅱ研究室
 荻本 浩人 東京大学大学院工学系研究科精密工学専攻三村研究室

以上 3 名

《シニア会員入会》

大嶋 隆一郎(一社) 大阪ニュークリアサイエンス協会 (ONSA)
 橋本 真也 いわき明星大学 科学技術学部 名誉教授（非常勤講師）

以上 2 名

《退会会員》

正会員 8 名，学生会員15名

《会員数》

会員1282名（内学生123名） 名誉会員 6 名 シニア会員43名
 賛助会員43社（45口） 特別賛助会員11団体（18口）

■行事予定

開催月日	名 称	開 催 地	主催又は問い合わせ先	掲載巻・号
2016年 6/17	実用顕微評価技術セミナー2016	東京大学 小柴ホール	日本表面科学会関東支部 E-mail: ryuichiro.tamochi.jg@hitachi-hihghtech.com	29・3
6/22-24	第41回光学シンポジウム	東京大学 生産技術研究所 An 棟	(一社)日本光学会 E-mail: optsymp41-aud@myosj.or.jp	29・1 29・2
7/3-6	第16回 SPring-8 夏の学校—最先端の放射光科学を学ぶ—	大型放射光施設 SPring-8 キャンパス	兵庫県立大学大学院物質理学研究科・生命理学研究科, 関西学院大学大学院理工学研究科, 東京大学放射光連携研究機構, 岡山大学, 大阪大学・光科学連携センター・蛋白質研究所・核物理研究センター, (公財)高輝度光科学研究センター, 理化学研究所放射光科学総合研究センター, 日本原子力研究開発機構 等 (予定) E-mail: 2016summerschool@spring8.or.jp	29・2
7/4	日本真空学会関西支部&日本表面科学会関西支部合同セミナー2016 「生分解性高分子の基礎と応用 —近未来のすがた—」	京都大学 桂キャンパス 桂ホール	(公社)日本表面科学会関西支部, (一社)日本真空学会関西支部, 京都大学大学院工学研究科 E-mail: z96019@kwansei.ac.jp	29・2
7/11-13	第20回 X 線分析講習会 蛍光 X 線分析の実際 (第 9 回) —機能性材料, 地球環境試料, 食品, 文化財の簡易迅速分析法	東京理科大学記念講堂 大会議室 1 号館17階	日本分析化学会 X 線分析研究懇談会 E-mail: jsac-xray@bunken.co.jp	29・3
7/29	第44回薄膜・表面物理セミナー (2016) 最先端バイオイメージング技術の基礎と応用	早稲田大学 西早稲田 キャンパス 55N 号館 1 階 大会議室	(公社)応用物理学会 薄膜・表面物理分科会 E-mail: oda@jsap.or.jp	29・2
8/25	第 6 回講習会「X 線反射率による薄膜・多層膜の解析」	物質・材料研究機構 千現地区	(公社)応用物理学会 埋もれた界面の X 線中性子解析研究会 E-mail: SAKURAI.Kenji@nims.go.jp	29・2
8/29-30	SPring-8 シンポジウム2016 放射光が解く環境・エネルギー問題	関西学院大学 神戸三 田キャンパス	SPring-8 ユーザー協団体 (SPRUC), (公財)高輝度光科学研究センター, 理化学研究所, 関西学院大学 URL: http://www.spring8.or.jp/ja/science/meetings/2016/sp8sympo2016/	29・3
9/3-5	第19回 XAFS 討論会	名古屋大学野依記念学 術交流会館, 「知の拠点」あいちシンクロト ロン光センター	日本 XAFS 研究会 E-mail: ohyama@apchem.nagoya-u.ac.jp	29・3
10/26-29	第57回高圧討論会	筑波大学大学会館	日本高圧力学会 E-mail: touronkai57@highpressure.jp	29・3

■実用顕微評価技術セミナー2016

昨年まで日本表面科学会で主催していました、「実用顕微評価技術セミナー」を本年度より関東支部会で主催することになりました。本セミナーは、ナノ材料・デバイスの評価技術として重要な電子顕微鏡・走査プローブ顕微鏡を軸に関連する新しい顕微評価技術の展開と促進を図るとともに、これを通じて産業界に貢献することを目的に開催しています。本セミナーでは機器メーカーと分析会社の協力により、口頭発表とポスター展示を併設して、各種材料・デバイスの顕微評価・解析の向上に役立つ最新技術やノウハウを紹介し、情報交換の場を提供いたします。また学界からは、藤田大介先生（物質・材料研究機構）をお招きして、特別講演をいただきます。今回も広く多くの方に参加いただくよう参加費を無料といたします。多数の皆様のご来場をお待ちしております。

主催：日本表面科学会 関東支部

協賛：日本放射光学会，他

日時：2016年6月17日（金）10：00-17：30（予定）

場所：東京大学 小柴ホール（東大本郷キャンパス・理学部1号館内）

参加費：無料

申込方法：前日までに、URL (<http://www.sssj.org/>) にて、あらかじめ参加登録をして下さい。当日参加も歓迎しますが、資料準備の都合上なるべく事前の登録をお願い致します。

問合せ先：

多持隆一郎 ㈱日立ハイテクノロジーズ

E-mail: ryuichiro.tamochi.jg@hitachi-hihgtech.com

■第20回 X線分析講習会 蛍光 X線分析の実際（第9回） — 機能性材料，地球環境試料，食品，文化財の簡易迅速分析法

主催：日本分析化学会 X線分析研究懇談会

協賛：日本放射光学会，他

日時：2016年7月11日（月）～13日（水）9：00-17：30

場所：東京理科大学記念講堂，大会議室 1号館17階

参加申込方法：講習会参加希望者はWeb申込システムをご利用の上、お申し込みください。

参加申込 URL：

<http://www.a-chem.eng.osaka-cu.ac.jp/tsujilab/x-bun-kousyu20-top1.html>

参加申込締切：7月1日（金）定員（講義100名，実習80名）先着順受付，定員に達した場合申込締切。

申込問合せ先：

〒162-0801 東京都新宿区山吹町358-5 アカデミーセンター
X線分析講習会ヘルプデスク FAX: 03-3368-2827

E-mail: jsac-xray@bunken.co.jp

内容問合せ先：

東京理科大学 理学部 応用化学科 中井 泉，阿部善也
TEL: 03-3260-4271 (5782, 5761) FAX: 03-3235-221

E-mail: inakai@rs.kagu.tus.ac.jp, y.abe@rs.tus.ac.jp

■SPring-8 シンポジウム2016

放射光が解く環境・エネルギー問題

SPring-8 は供用開始から20年を控え、世界のフロントランナーとして数々の成果を創出し、放射光科学を牽引する役割を果たしています。近年は、産業界が抱える課題解決にも活用され、社会貢献においても重要な役割を担っています。SPring-8 が、今後、より一層優れた成果を創出し、社会へ貢献するために、「SPring-8 ユーザー協団体」（SPring-8 Users Community：以下 SPRUC）が2012年4月に創設されました。これは、学術界、産業界の利用者全員で組織されるものであり、SPring-8 と連携して、施設や計測技術の先端性や利用システムの利便性の向上に寄与すると共に、科学技術の進歩，新学術，新産業の創成，更には、人材育成や社会の発展に寄与することを目指しています。

この SPRUC の中心的な活動の一つとして、SPring-8 シンポジウム2016を開催します。SPring-8 シンポジウムは、様々な分野にわたるユーザーの科学技術的交流の場として、学協会、SPRUC を構成する代表機関、SPring-8 施設者（理化学研究所、高輝度光科学研究センター）と共に開催されるものです。第1回（2012年）は大阪大学，第2回（2013年）は京都大学，第3回（2014年）は東京大学，そして、昨年の第4回は九州大学で開催されました。

第5回目となった本年のシンポジウムでは、関西学院大学にて開催し、放射光が解く環境・エネルギー問題と題し、持続可能な社会の実現に向けた科学技術の挑戦について、基礎科学の探求から産業応用までの幅広い放射光の利活用についての討論の場とします。学術界のみならず、産業界の研究者や技術者の参加により、将来の SPring-8 の活性化に向けた議論ができることを期待しています。

主催：SPring-8 ユーザー協団体（SPRUC），（公財）高輝度光科学研究センター，理化学研究所，関西学院大学

協賛：日本放射光学会，他

日時：2016年8月29日（月）～30日（火）

場所：関西学院大学 神戸三田キャンパス

VI号館101教室・アカデミックコモンズ 他

HP：<http://www.spring8.or.jp/ja/science/meetings/2016/sp8sympo2016/>

■第19回 XAFS 討論会

主催：日本 XAFS 研究会

協賛：日本放射光学会，他

日時：2016年9月3日（土）～5日（月）

場所：（会場1）名古屋大学野依記念学術交流会館（9月3日（土）・4日（日））

（住所）〒464-8602 名古屋市千種区不老町名古屋大学
（キャンパスマップ E3①）：

<http://www.nagoya-u.ac.jp/access-map/higashiyama/congre.html>

（会場2）「知の拠点」あいちシンクロトロン光センター
（9月5日（月））

（住所）〒489-0965 愛知県瀬戸市南山口町250番3

(<http://www.astf-kha.jp/synchrotron/access.html>)

参加費：放射光学会会員3,000円, XAFS 研究会会員3,000円, 学生1,000円

問合せ先：大山順也

TEL：052-789-3191 FAX：052-789-3193

E-mail: ohyama@apchem.nagoya-u.ac.jp

WEB サイト：<http://www.nusr.nagoya-u.ac.jp/event/jxafs19/>

■第57回高圧討論会

主催：日本高圧力学会

協賛：日本放射光学会, 他

日時：2016年10月26日(水)～29日(土)

場所：筑波大学大学会館(茨城県つくば市天王台1-1-1)

分野：高圧力の科学と技術に関する次の分野：

①高圧装置・技術 ②固体物性 ③固体反応 ④流体物性 ⑤流体反応 ⑥地球科学 ⑦生物関連 ⑧衝撃圧縮(ただし④, ⑤, ⑦には溶液, 界面, および食品を含む)

その他, 数件程度のシンポジウムを予定しております。

発表形式：口頭発表, ポスター発表

講演申込締切：7月1日(金)

参加登録締切：

事前参加登録締切：9月23日(金)

Web参加登録締切：10月19日(水) 締切後は当日申込にてご参加ください。

参加費：本会, 共催・協賛学協会会員5,000円(6,000円), 非会員7,000円(8,000円)

本会, 共催・協賛学協会学生会員2,000円(3,000円), 非会員学生3,000円(4,000円)

※()内は事前参加登録受付期間以降に振込みの場合

申込先：「第57回高圧討論会」ホームページ

<http://www.highpressure.jp/new/57forum/>

問合せ先：

〒530-0001 大阪市北区梅田1-11-4 大阪駅前第4ビル9階923-674号

株式会社ポラリス・セクレタリーズ・オフィス内 第57回高圧討論会事務局

TEL：070-5658-7626

FAX：020-4665-8596 / 06-6345-7931

E-mail: touonkai57@highpressure.jp

実行委員会：

〒305-0801 つくば市大穂1-1

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所

亀卦川卓美(実行委員長)

TEL: 029-864-5200 ex.4359

E-mail: takumi.kikegawa@kek.jp

● 会誌オンライン利用方法に関するご案内 ●

編集委員長 吾郷日出夫

渉外幹事 雨宮健太

オンライン会誌にアクセスするには、放射光学会のトップページにある会員専用ボタンをクリックし、会員専用ページにアクセスする必要があります。

会員専用ページにアクセスするためのユーザー ID とパスワードは

User ID: jsr293

Password: bts7kd2y

です。このユーザー ID とパスワードは、次号が発行された後に失効します。

会員専用ページにある、学会誌「放射光」のオンライン閲覧をクリックして頂ければ、オンライン会誌を従来通りご覧頂くことができます。

会員以外の方へのパスワード漏洩は禁止いたします。また、記事の著作権は日本放射光学会にありますので、転載等のご希望に関しては、必ず事務局までご連絡下さい。良識あるご利用で、会員の皆様のお役に立てれば幸いです。

ホームページに関して問題等ございましたら、雨宮(kenta.amemiya@kek.jp)までご連絡下さい。オンライン会誌に関するご連絡は、吾郷(ago@spring8.or.jp)までお願いします。